

回覧

秋山川工事だより



秋山川の激甚災害対策特別緊急事業等の情報については、
栃木県安足土木事務所のホームページに掲載しています。

URL: http://www.pref.tochigi.lg.jp/h59/20200630_saigait.html

QRコード



令和4年6月号(1/2)

配布町会 佐野地区(・大蔵町・朝日町・大町・大橋町市街部・大橋町東部・大橋町西部・天明町・金井上町・天神町)
植野地区(・寺中町・植下町・大古屋町・庚申塚町・田島町・赤坂町)

地域の皆さまへ

川田建設株式会社 中橋上部工設置工事その6(激甚対策)

日頃より「秋山川激甚災害対策特別緊急事業」にご協力頂きありがとうございます。
川田建設(株)では、当該事業の中で1箇所の橋梁工事に携わらせて頂いており、現在工場にて主桁製作中の状況です。
工事場所としましては、中橋上部工設置工事その6(激甚対策)です。
工事近隣の方々には、騒音・振動等大変ご不便、ご迷惑をお掛けしますが何卒ご理解賜りますようお願い致します。

撮影日:R1.12月



県民の森矢板線下太田橋PC橋上部工建設工事
プレビーム桁架設状況

撮影日:R1.12月



川田建設(株)那須工場
下太田橋 プレビーム桁製作



現場代理人 後藤 賢二

本誌「秋山川工事だより」については、佐野ケーブルテレビの「さのニュース」でも取り上げられ、シリーズで放映されています。
過去の放映内容については、安足土木事務所のホームページや動画投稿サイト(YouTube)の『栃木県県土ちゃんねる』にてご覧いただくこともできます。



県土ちゃんねる
QRコード



撮影日:R4.5.16

海陸橋上流



撮影日:R4.5.16

統合堰(仮称)上流

安足土木事務所からのお知らせ ~どうして橋を架け替えるの?~

前回の5月号では、「河川の改修計画はどのように立てられているのか」についてお伝えし、河道拡幅を行う際は、堤防の位置を変更する「引堤」を行うことを説明させていただきました。

今回は、河川改修における**橋梁の架け替え**についてお伝えします。

令和元年東日本台風(台風第19号)の出水により崩落した市道佐野53号線『中橋』は、被災前の橋梁に復旧するのではなく、改修することで現在施工を進めています。

河川改修では、橋梁が川の流れを邪魔しないように、橋脚の数を減らし、**計画する水位よりも桁を高くする目的**で、必要に応じて橋梁の架け替えを行います。

なお、施工中の『中橋』や主要地方道桐生岩舟線(旧50号)『大橋』で架け替えを実施していくのは、これらの目的に加え、**堤防の位置を変更すること(引堤)も、ひとつの理由**です。

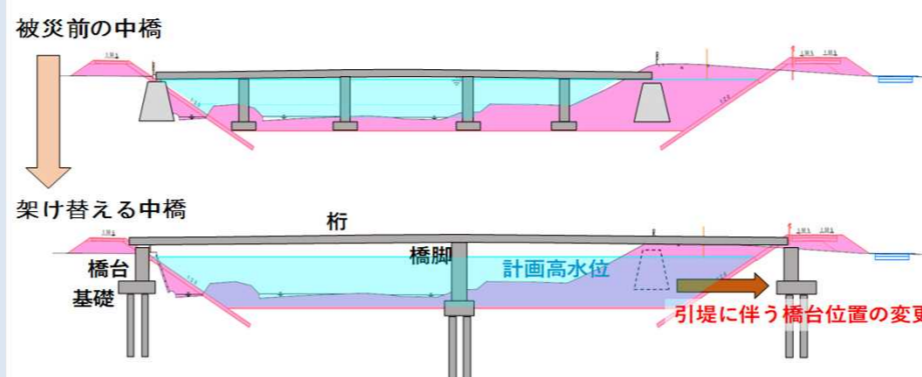
また、今回の河川改修事業では、堤防が高くなるため、橋梁の位置も高くなる必要があり、それに伴い道路も高くなってまいります。

道路が高くなると、周辺環境へ大きく影響があるため、橋梁の桁を薄くする技術を活用し、できる限り現在の道路と同等の高さとする工夫をしようとしています。

現在施工中の中橋は、昭和5年に架けられた被災前の中橋と比べると、桁を薄くする技術など、新たな技術が活用されているんだね!!



橋梁架け替えのイメージ



中橋の施工状況(R4.5.20)

橋台

橋脚

新たな橋台(施工中)

発行者：
一級河川秋山川激甚災害対策特別緊急事業安全協議会

施工業者名：
護岸工事秋山川その1(安全川補・激甚対策) 朝日建設(株)
堰下部工設置工事秋山川その3(激甚対策) (株)東日本土木
取水樋門設置工事秋山川その31(激甚対策) (株)東日本土木
堰上部工設置工事秋山川その4(激甚対策) 日東河川工業(株)
護岸工事秋山川その32(激甚対策) 篠崎建設(株)
護岸工事秋山川その33(激甚対策) (株)落合土木
中橋下部工設置工事その5(激甚対策) 山菊・朝日・篠崎特定JV
中橋上部工設置工事その6(激甚対策) 川田建設(株)
護岸工事秋山川その4(災害関連) 朝日建設(株)
護岸工事秋山川その34(激甚対策) 篠崎建設(株)

発注者： 栃木県安足土木事務所 整備部災害チーム
連絡先： 0284-42-5589

工事進捗状況 (R4.6月時点)



堰下部工設置工事その3 (株)東日本土木
堰周辺の護岸工事を実施しています。

事業スケジュール

※本スケジュールは、工事等の進捗により変更となる場合があります。R4.6.1時点

内容	R 1	R 2	R 3	R 4				R 5	R 6
				4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
測量 設計	●	●							
用地 補償		●	●						
工事	●	●		掘削・築堤・護岸					
その他の 工事		●	●	●	●	●	●	●	●

私たちは建設業の総力を結集し、全力で災害復旧事業に取り組み、一日でも早く、安心して暮らせる故郷を取り戻すために、令和元年東日本台風



一級河川 秋山川
佐野市赤坂町
海陸橋上流

